



保存版

※年間使用

平成25年度

# 幼児教育センター研修案内

—申込書付き—



栃木県総合教育センター幼児教育部  
栃木県幼児教育センター

〒320-0002  
栃木県宇都宮市瓦谷町1070番地

☎ 028-665-7215 FAX 028-665-7216

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>



幼児教育センターでは、年間のテーマを決め、そのテーマに基づいた研修を企画し、内容の充実を図っています。

今年度の年間テーマは  
**「一人一人に応じた指導の充実」**  
です。



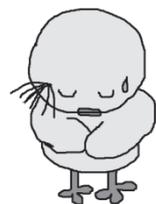
本冊子は、幼児教育センターの研修案内です。

年間を通して、すべての研修の申込みに使用するものです。

◇受講希望者は、各研修の下部にある申込書に必要事項を記入し、研修の2週間前までに、幼児教育センターあてFAXで送付してください。

◇受講者が欠席するときは、前日までに、所属長を通して、幼児教育センターに連絡してください。

※ 予定した講師が変更になる場合があります。  
(役職は、平成25年2月現在のものです。)



## ◆ 研修一覧 ◆

研 修 名	期 日	受講対象者	ページ
幼・保・小連携研修	7/16	〈幼稚園・保育所〉 園長・施設長 等 〈小学校〉 校長 等	1
合同研修（幼・保・小）	5/30 6/3 6/4 7/9	〈幼稚園・保育所〉 年長担当者 等 〈小学校〉 第1学年担任 等	2
幼稚園・保育所・小学校 教職員相互職場体験研修	説明会 6/6 6/7 6/10 6/13 6/17	幼稚園・保育所教職員 小学校教諭 等	3
	体験研修 2日間（7月～12月）		
トップセミナー	2/18	園長・施設長 等	4
幼稚園・保育所等 パワーアップセミナー	6/19, 8/29, 10/3 (第4日は10月～4月)	園長・施設長及び それに準ずる教職員	5
特別支援教育研修	7/2, 8/26	幼稚園・保育所・小学校・ 特別支援学校教職員	7
保育・教育課程研究セミナー	6/26, 8/30 (第3日は9月～2月)	幼稚園・保育所教職員	8
スキルアップセミナー	10/17, 2/7	幼稚園・保育所・小学校・ 特別支援学校教職員	9
新規採用幼稚園教諭研修	4/3, 6/18又は6/25, 7/25 8/5～7, 12/26	新規採用幼稚園教諭	10
幼稚園教職10年経験者研修	5/20, 7/29, 8/9, 11/8, 1/6	教職について11年目の幼稚園 教諭	11
環境学習プログラム体験セミナー	7/2, 7/22, 8/7	幼稚園・保育所・小中学校・ 県立学校教職員	13
土曜開放講座	6/29, 12/7	幼稚園・保育所・小中学校・ 県立学校教職員・大学生	15

## ◆ 資料 ◆

資 料 名	ページ
保育・教育アドバイザー派遣依頼様式例	17
ビデオ・食育ライブラリー教材借用申請書	18
ビデオテープ一覧	19～26
食育ライブラリー一覧	26～28

## ◆ 研修 ◆

### 幼・保・小連携研修

- 目 的 幼稚園・保育所と小学校間の保育・教育の円滑な接続を目指して、連携の在り方についての理解を深めます。
- 対 象 幼稚園・保育所：園長、施設長 等  
小学校：校長 等  
各市町教育委員会・保育主管課担当者 等 定員200名

#### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	開催時間・会場等
第 1 日	7/16 (火)	講話「一人一人の発達と学びをつなぐ幼・保・小連携」 帝京大学教職大学院 客員教授 矢野 英明	13時30分～16時 (受付 13時) 総合教育センター

付 記 1. 教職10年経験者研修の選択研修になっています。

~~~~~  
**申込書** (幼児教育センターあて FAX 028-665-7216)

| 幼・保・小連携研修 (7/16)   |     |
|--------------------|-----|
| 園名・送信者             |     |
| TEL (            ) | —   |
| FAX (            ) | —   |
| 職 名                | 氏 名 |
|                    |     |
|                    |     |
|                    |     |

## 合同研修(幼・保・小)

- 目 的 幼稚園・保育所と小学校間の保育・教育の円滑な接続を目指して、お互いの教職員が連携の在り方を探り、地域の連携の充実を図ります。
- 対 象 幼稚園・保育所：年長担当者 等  
小学校：第1学年担任 等  
各市町教育委員会・保育主管課担当者 等

### 研修内容等

| 区分          | 期 日                                                                              | 研 修 内 容                                                              | 開催時間・会場等                              |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 第<br>1<br>日 | 5/30(木)<br>佐野市、足利市                                                               | 分科会協議<br>「一人一人の発達と学びをつなぐための望ましい方策について」<br>・一人一人に応じた指導<br>・小学校への引継ぎ 等 | 13時30分～16時<br>(受付 13時)<br>足利市生涯学習センター |
|             | 6/3(月)<br>宇都宮市、上三川町、真岡市、<br>益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、<br>矢板市、さくら市、塩谷町、<br>高根沢町、那須烏山市、那珂川町 |                                                                      | 13時30分～16時<br>(受付 13時)<br>総合教育センター    |
|             | 6/4(火)<br>鹿沼市、日光市、壬生町、野木町、<br>岩舟町、下野市、小山市、栃木市                                    |                                                                      | 13時30分～16時<br>(受付 13時)<br>西那須野公民館     |
|             | 7/9(火)<br>大田原市、那須塩原市、那須町                                                         |                                                                      |                                       |

- 付 記 1. 一人一人に応じた指導や小学校への引継ぎなどについて協議できるようにしてきてください。  
2. 教職10年経験者研修の選択研修になっています。

### 申込書 (幼児教育センターあて FAX 028-665-7216)

| 合同研修(幼・保・小) |     |      |
|-------------|-----|------|
| 園名・送信者      |     |      |
| TEL ( )     | -   |      |
| FAX ( )     | -   |      |
| 職 名         | 氏 名 | 参加期日 |
|             |     |      |
|             |     |      |
|             |     |      |

## 幼稚園・保育所・小学校教職員相互職場体験研修

- 目 的 幼稚園・保育所・小学校の教職員が相互の職場で、実際の保育や授業を体験し、子どもの発達に即した指導や、幼・保から小学校への円滑な教育の接続に生かします。
- 対 象 市町教育委員会、保育主管課により決定された幼・保・小の教職員

### 研修内容等

| 区分                    | 期 日                                                                     | 研 修 内 容                    | 開催時間・会場等                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------|
| 第<br>1<br>日           | 6 / 6 (木)<br>宇都宮市、上三川町、鹿沼市、<br>日光市、矢板市、さくら市、<br>塩谷町、高根沢町、那須烏山市、<br>那珂川町 | 説明 「研修の概要」<br><br>研修先との打合せ | 14時～16時<br>(受付 13時30分)<br>総合教育センター<br>大講義室 |
|                       | 6 / 7 (金)<br>大田原市、那須塩原市、那須町                                             |                            | 14時～16時<br>(受付 13時30分)<br>西那須野公民館          |
|                       | 6 / 10 (月)<br>真岡市、益子町、茂木町、<br>市貝町、芳賀町                                   |                            | 14時～16時<br>(受付 13時30分)<br>真岡市公民館           |
|                       | 6 / 13 (木)<br>栃木市、小山市、下野市、<br>壬生町、岩舟町、野木町                               |                            | 14時～16時<br>(受付 13時30分)<br>下都賀庁舎            |
|                       | 6 / 17 (月)<br>佐野市、足利市                                                   |                            | 14時～16時<br>(受付 13時30分)<br>安蘇庁舎             |
| 第<br>2<br>・<br>3<br>日 | 7月～12月の<br>2日間                                                          | 職場体験                       | 場所：研修先の小学校                                 |

- 付 記
1. 第2、3日の日程調整をしますので「年間行事予定表」を持参してください。
  2. 研修先との打合せがありますので、都合がつかない場合は、代理の方の出席をお願いいたします。
  3. 幼稚園の研修者が教職10年経験者研修対象者である場合は、教職10年経験者研修の選択研修の日数に計上することができます。
  4. 総合教育センター職員が、職場体験に訪問させていただく場合があります。その際は、個別に連絡いたします。



この研修は希望研修ではありません。

市町教育委員会、保育主管課により決定された  
幼・保・小の教職員が受講します。

## トップセミナー

○ 目 的 幼児教育における今日的課題を踏まえ、今後の幼稚園・保育所経営の在り方等についての研修を行い、幼児教育の質の向上を図ります。

○ 対 象 園長・施設長 等 定員100名

### 研修内容等

| 区分          | 期 日         | 研 修 内 容                                                 | 開催時間・会場等                           |
|-------------|-------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 第<br>1<br>日 | 2/18<br>(火) | 講話<br>「特別な支援を必要とする幼児への対応の在り方」<br>国立特別支援教育総合研究所 理事長 小田 豊 | 13時30分～16時<br>(受付 13時)<br>総合教育センター |

~~~~~  
**申込書** (幼児教育センターあて FAX 028-665-7216)

トップセミナー (2/18)	
園名・送信者	
TEL ( )	-
FAX ( )	-
職 名	氏 名

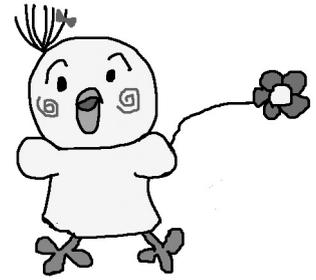
## 幼稚園・保育所等パワーアップセミナー

- 目 的 (1) 幼稚園・保育所がその専門性を生かし、情報提供や子育て相談活動を行うなど、地域における幼児期の教育の中核的施設としての役割を果たせるよう指導力の向上を図ります。  
 (2) 園長等が、地域と連携・協力して、保護者に学習の機会を提供し、地域の家庭教育を支援することができるよう資質の定着を図ります。
- 対 象 園長(幼稚園連合会により今年度割当となっている幼稚園)、施設長及びそれに準ずる教職員 等

### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	開催時間・会場等
第1日	6/19 (水)	説明 「研修の趣旨及び概要」  講話 「地域における幼児期の教育のセンターとしての役割 ～子育て支援の必要性と現状～」 東京都教職員研修センター 研修指導員 大竹 節子	13時30分～16時 (受付 13時) 総合教育センター
第2日	8/29 (木)	実践発表①「幼稚園における子育て支援の取組」 実践発表②「幼稚園における子育て支援の取組」 実践発表③「保育所における子育て支援の取組」 情報交換「自園の現状や課題」 ----- 講話「地域に開かれた園づくり」 県生涯学習課職員 演習・協議「地域に開かれた園づくりのアクションプランを つくろうⅠ」 県教育事務所職員	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第3日	10/3 (木)	児童虐待に対応するための研修会 (県教育委員会 総務課 人権教育室主催) ※聴講可 ----- 講話「親学習プログラムについて」 総合教育センター職員 演習「体験！親学習プログラム」 総合教育センター職員 演習・協議「地域に開かれた園づくりのアクションプランを つくろうⅡ」 県生涯学習課職員	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第4日	10月 ) 次年度4月	実践研修	各幼稚園・保育所

- 付 記 1. 実践研修を含め、全4日間の研修です。  
 2. 第3日の午前は、聴講が可能です。次ページの聴講申込書でお申し込みください。  
 3. 平成22年度より平成26年度までの5カ年間同様の内容で実施しています。  
 4. 日程の都合等で、参加者を変更しても受講可能です。



~~~~~  
**申込書**（幼児教育センターあて **F A X 028-665-7216**）

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 幼稚園・保育所等 パワーアップセミナー（6/19, 8/29, 10/3） |     |
| 園名・送信者                                |     |
| TEL（            ）                     | —   |
| FAX（            ）                     | —   |
| 職 名                                   | 氏 名 |
|                                       |     |
|                                       |     |
|                                       |     |

~~~~~  
**申込書（聴講用）**（幼児教育センターあて **F A X 028-665-7216**）

児童虐待に対応するための研修会（10/3）	
園名・送信者	
TEL（            ）	—
FAX（            ）	—
職 名	氏 名

## 特別支援教育研修

- 目 的 指導において特別な配慮が必要な幼児の理解と教師のかかわり及び園における支援体制の在り方についての理解を深め、今後の指導に生かしていきます。
- 対 象 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校教職員 定員100名

### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	開催時間・会場等
第 1 日	7 / 2 (火)	講話 「栃木県の特別支援教育の体制整備」 県教育委員会特別支援教育室 講話 「幼稚園・保育所における特別支援教育」 実践事例 「幼稚園の取組」 「保育所の取組」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第 2 日	8 / 26 (月)	実践事例 「小学校の取組」 講話 「関係機関の取組と連携の在り方」 研究協議 「子どもの思いやよさを生かす保育」 全体講評・指導助言	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

- 付 記 1. 2日間連続して受講する研修です。  
2. 幼稚園教育要領又は保育所保育指針を持参してください。

### 申込書 (幼児教育センターあて FAX 028-665-7216)

特別支援教育研修 (7 / 2, 8 / 26)	
園名・送信者	
TEL (            )	—
FAX (            )	—
職 名	氏 名

## 保育・教育課程研究セミナー

- 目 的 保育における諸問題について研究協議を行い、指導力の向上を図ります。
- 対 象 保育経験5年程度の幼稚園・保育所教職員 定員80名

### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	開催時間・会場等
第1日	6/26 (水)	説明「研修の概要」 講話「協議主題の解説」 前 東京学芸大学附属幼稚園副園長 赤石 元子 研究協議 「協議主題の理解と研究テーマの決定」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第2日	8/30 (金)	研究協議 「研究発表と協議」 まとめ	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター
第3日	9月 ～ 2月	実践研修 研究協議の成果を生かした園内研修や保育実践 等	各幼稚園・保育所

- 付 記
1. 実践研修を含め、全3日間の研修です。
  2. 今年度の研究主題は次のとおりです。  
分科会A きまりの必要性などに気付き、自分の気持ちを調整する力が育つようにするための環境の構成や教師のかかわりについて  
分科会B 自ら考えようとする気持ちが育つようにするための環境の構成や教師のかかわりについて  
分科会C 教育課程にかかる教育時間の終了後等に行う教育（いわゆる預かり保育）について
  3. 幼稚園教育要領又は保育所保育指針を持参してください。
  4. 分科会について、希望状況により調整をお願いすることがあります。

### 申込書 (幼児教育センターあて FAX 028-665-7216)

保育・教育課程研究セミナー (6/26, 8/30)		
園名・送信者		
TEL ( )	-	
FAX ( )	-	
職 名	氏 名	希望分科会

## スキルアップセミナー

- 目 的 実技や演習を通して幼稚園教育要領・保育所保育指針の理解を図ります。
- 対 象 幼稚園、保育所、小学校、特別支援学校教職員 定員各100名

### 研修内容等

期日	研 修 内 容	開催時間・会場等
10/17 (木)	《保育に生かせる表現運動》 講話 「子どもの遊びと体力」 公益財団法人日本体育協会スポーツ科学研究室 室長代理 森丘 保典 講話 「幼児期の体づくり」 実技 「幼稚園・保育所でできる運動遊び」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

- 付 記
1. 幼稚園教育要領又は保育所保育指針、幼児期運動指針ガイドブック（文部科学省）を持参してください。
  2. 運動のできる服装で参加してください。また、体育館シューズ、タオル、飲み物を持参してください。

期日	研 修 内 容	開催時間・会場等
2/7 (金)	《保育に生かせる要録の作成と活用》 講話 「発達と学びをつなぐ要録の作成」 講話 「幼・保・小連携に生かせる要録」 演習 「要録の記入の実際」	9時30分～16時 (受付 9時) 総合教育センター

- 付 記
1. 幼稚園教育要領又は保育所保育指針を持参してください。

## 申込書（幼児教育センターあて FAX 028-665-7216）

スキルアップセミナー（10/17又は2/7）		
園名・送信者		
TEL（	）	-
FAX（	）	-
参加期日	職 名	氏 名
10/17		
10/17		
2/7		
2/7		

## 新規採用幼稚園教諭研修(栃木県経営管理部文書学事課・栃木県幼稚園連合会 共催)

- 目 的 教師としての職務の遂行に必要な基本的事項について研修を行い、実践的指導力及び使命感等、幅広い識見を養います。
- 対 象 平成25年度の新規採用幼稚園教諭 等

### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	会 場	開 催 時 間 等
園 外 研 修	第1日 4/3 (水)	開講式 講話 「幼児期の教育」 「幼稚園教育とは」 「幼稚園教諭として」 「一人一人を大切にする教育」 「幼稚園の安全管理」 研修オリエンテーション	パーティとちぎ 男女共同参画 センター	9時30分～16時 (受付 9時)
	第2日 6/18(火) 又は 6/25(火)	公開保育・保育研究	宇都宮大学 教育学部 附属幼稚園	9時～15時30分 (受付 8時30分)
	第3日 7/25 (木)	講話・演習 「幼児理解」 ワークショップ 「コミュニケーション能力の向上を目指して」	総合教育センター	9時30分～16時 (受付 9時)
	第4・5・6日 8/5(月) 6(火) 7(水)	講話・実技	とちぎ海浜 自然の家	第4日 9時出発 第6日 16時解散
	第7日 各地区の 計画による	公開保育・保育研究	各地区担当 幼稚園	9時～16時 (受付 8時30分)
	第8日 各地区の 計画による	事例研究 (地区別研修実施計画による)	各地区担当 幼稚園	
	第9日 12/26 (木)	講話 「指導計画の作成～明日の保育を考える～」 演習 「日案の作成」 閉講式	総合教育センター	9時30分～16時 (受付 9時)
	園 内 研 修	園内研修<10日間>	各園	各園での計画どおり

- 付 記 1. 幼稚園教育要領を持参してください。  
2. 第1、2、3、9日が幼児教育センター主催の研修です。

## 幼稚園教職10年経験者研修

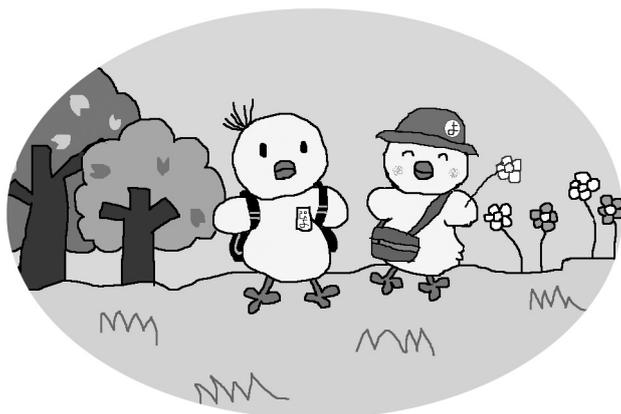
○ 目 的 教職経験11年目の教員が個々の能力、適性等に応じて研修を行い、教員としての専門性を高めるとともに、今日的課題への対応力を養います。

○ 対 象 教職経験11年目に当たる教員

### 研修内容等

区分	期 日	研 修 内 容	会 場	開 催 時 間 等
共 通 研 修	5/20 (月)	開講式 講話「本県教育の現状と課題及び10年目教職員への期待」他 講話「とちぎの幼児教育について」 〳 「義務教育の現状と課題」 〳 「中堅教員としての役割」 研修オリエンテーション		9時30分～16時 (受付 9時)
保 育 専 門 研 修	7/29 (月)	講話「子どもの自我の発達」※聴講可 作新学院大学人間文化学部 教授 伊達 悦子 実践報告とグループ協議(1) 「私の課題と解決策」	総合教育 センター	9時30分～16時 (受付 9時)
	8/9 (金)	講話・演習 「中堅教員のための組織マネジメント研修」 講話・演習 「保護者とのコミュニケーションづくり」		9時30分～16時 (受付 9時)
	11/8 (金)	講話「幼・保・小の連携 ～幼児期から児童期の教育～」 協議「幼児期から児童期へのよりよい接続のための 指導の在り方について」 講話・演習「協同する経験とは」		9時30分～16時 (受付 9時)
共 通 研 修	1/6 (月)	実践報告とグループ協議(2) 「私の課題と解決策」 閉講式		9時30分～16時 (受付 9時)
選 択 研 修		選択研修<1日間> 手引に示された研修から選択	各会場	各計画のとおり
園 内 研 修		園内研修<10日間>	各 園	各計画のとおり

- 付 記
1. 受講対象者には、「平成25年度幼稚園教職10年経験者研修の手引」を送付します。
  2. 幼稚園教育要領及び自園の教育課程を持参してください。
  3. 開講式及び閉講式は、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職10年目研修と合同で行います。
  4. 7/29の講話「子どもの自我の発達」は、聴講が可能です。次ページの聴講申込書でお申込みください。
  5. 11/8の研修は、小・中学校教職20年目研修のコース別研修と合同で行います。



~~~~~  
**申込書（聴講用）**（幼児教育センターあて **F A X 028-665-7216**）

講話「子どもの自我の発達」（7/29）

園名・送信者

TEL (            )            -

FAX (            )            -

職 名

氏 名

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|  |  |

# 環境学習プログラム体験セミナー

- 目 的 環境教育・環境学習の在り方についての理解を深め、指導力の向上を図ります。
- 対 象 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員  
計30人

## 研修内容等

| 区分          | 期 日           | 研 修 内 容                                                                                           | 会 場          | 開 催 時 間 ・ 講 師 等                                        |
|-------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------|
| 第<br>1<br>日 | 7 / 2<br>(火)  | 講話<br>「新しい環境教育の展開」                                                                                |              | 9時30分～16時<br>(受付 9時～9時30分)<br>大学等職員<br>総合教育センター職員      |
|             |               | 実習① (下記のいずれかを選択)<br>A 「『風・光』に関する環境学習プログラム」<br>B 「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」                          |              |                                                        |
| 第<br>2<br>日 | 7 / 22<br>(月) | 実習② (下記のいずれかを選択)<br>A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」<br>B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム<br>～身の回りのリサイクル～」             | 総合教育<br>センター | 9時30分～16時<br>(受付 9時～9時30分)<br>小・中・県立学校教員<br>総合教育センター職員 |
|             |               | 実習③ (下記のいずれかを選択)<br>A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境<br>学習プログラム」<br>B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』<br>に関する環境学習プログラム」 |              |                                                        |
| 第<br>3<br>日 | 8 / 7<br>(水)  | 実習④<br>「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム<br>～日光の自然を知ろう～」                                                       | 日光方面         | 9時30分～16時<br>(受付 9時～9時30分)<br>日光自然博物館職員<br>総合教育センター職員  |

- 付 記
1. 栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。
  2. 第3日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
  3. 1日のみの参加も可能です。
  4. 実習はどちらも  
Aは幼稚園、保育所、小学校向き  
Bは高等学校、中学校向き  
ですが、校種にかかわらず選択できます。
  5. 受講申込みはP.14の申込書をお使いください。

## 申込書（環境学習プログラム体験セミナー用）

| F A X 送信票                                                                                                                                                                                                   |                        |                                                                              |       |    |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------|-------|----|----|
| 件 名                                                                                                                                                                                                         | 環境学習プログラム体験セミナー申込みについて |                                                                              |       |    |    |
| 発信元                                                                                                                                                                                                         |                        | 送信先                                                                          |       |    |    |
| 所属                                                                                                                                                                                                          | TEL                    | 栃木県幼児教育センター                                                                  |       |    |    |
| 氏名                                                                                                                                                                                                          | FAX                    | FAX 028-665-7216<br>(TEL 028-665-7215)                                       |       |    |    |
| <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; border: none;">受講希望者</td> <td style="width: 40%; border: none;">職名</td> <td style="width: 30%; border: none;">氏名</td> </tr> </table> |                        |                                                                              | 受講希望者 | 職名 | 氏名 |
| 受講希望者                                                                                                                                                                                                       | 職名                     | 氏名                                                                           |       |    |    |
| <b>受講希望</b><br>○をつけてください                                                                                                                                                                                    | <b>期 日</b>             | <b>選 択 希 望</b><br>(AまたはBに○をつけてください)                                          |       |    |    |
|                                                                                                                                                                                                             | 7月2日(火)                | 実習①<br>A 『『風・光』に関する環境学習プログラム』<br>B 『『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム』                  |       |    |    |
|                                                                                                                                                                                                             | 7月22日(月)               | 実習②<br>A 『『水・生き物』に関する環境学習プログラム』<br>B 『『ごみ』に関する環境学習プログラム<br>～身の回りのリサイクル～』     |       |    |    |
|                                                                                                                                                                                                             | 8月7日(水)                | 実習③<br>A 『幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム』<br>B 『『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム』 |       |    |    |

\*受講者一人につき一枚使用してお申し込みください。

## 土曜開放講座

- 目 的 教職員が校種を越えて、幼児教育や子どもの発達について学び、指導力の向上を図ります。
- 対 象 幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教職員及び大学生

### 研修内容等

| 期 日         | 研 修 内 容                     | 開催時間・会場等                    |
|-------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 6/29<br>(土) | 講話・協議<br>「一人一人の発達の特性に応じた指導」 | 9時30分～12時（受付9時）<br>総合教育センター |
| 12/7<br>(土) | 講話・協議<br>「一人一人を生かした集団づくり」   | 9時30分～12時（受付9時）<br>総合教育センター |

- 付 記 1. 申込みは栃木県総合教育センター HP「とちぎ学びの杜」「土曜開放講座」より、お申込みください。
2. お持ちの方は幼稚園教育要領又は保育所保育指針を持参してください。

## ◆ 資料 ◆

### ★保育・教育アドバイザーの派遣

TEL028-665-7215

要請に応じ、園内研修等に、幼児教育センターの顧問・専門員・指導主事を派遣します。

**申込み方法**：希望する日程・内容等について事前に幼児教育センターにお問合せの上、必要事項を記載した「アドバイザー派遣依頼書」（様式例はP17）を幼児教育センターあて送付してください。

**派遣日時**：平日9：00～17：00

### ★ビデオライブラリーの貸出（ビデオテープ一覧P19～26）

- 1 貸出について
  - 来所の場合  
幼児教育センターで「ビデオライブラリー貸出簿」に必要事項を記入してください。
  - 宅配便利用の場合  
「ビデオライブラリー教材借用申請書」（P18参照）に必要事項を記入の上、郵送又はFAXにてお申し込みください。送料着払いで送付いたします。
- 2 貸出数  
1回3本以内
- 3 貸出期間  
14日間
- 4 その他  
・紛失・破損の際には同一ビデオを弁償していただきます。

### ★食育ライブラリーの貸出（食育ライブラリー一覧P26～28）

- 1 貸出について  
幼児教育センターで「食育ライブラリー貸出簿」に必要事項を記入してください。
- 2 貸出数  
1回10冊以内
- 3 貸出期間  
14日間
- 4 その他  
・紛失・破損の際には現物をもって弁償していただきます。

# 保育・教育アドバイザー派遣依頼様式例

平成 年 月 日

栃木県幼児教育センター長 あて

〇〇〇〇園  
園長 〇〇 〇〇

講師の派遣について（依頼）

このことについて、下記日程により研修会を開催しますので、貴職下  
職員 〇〇 〇〇 を講師として派遣くださるようお願いいたします。

記

日 時 平成 年 月 日（ ）

場 所 〇〇〇〇園

講 話 題 「 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 」

対 象 〇〇 約 名

|          |
|----------|
| 〇〇〇〇園    |
| 担当 〇〇 〇〇 |
| TEL - -  |
| FAX - -  |

# ビデオ・食育ライブラリー教材借用申請書

平成 年 月 日

栃木県幼児教育センター長 あて

借受者 住 所

団体名

氏 名

電 話 ( )

下のとおり申請いたします。

|   | 教 材 名 (ビデオ・書籍等題名) |
|---|-------------------|
| 1 |                   |
| 2 |                   |
| 3 |                   |

## ビデオテープ一覧

※○～○は同一ビデオを表します。

| NO.           | 題名・内容                                                                                                                                                                              | 発行配給 | 発行年  | 時間  | 対象     |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|--------|
| 1             | 幼児とのかかわりを考える ① <b>新しい先生とともに</b>                                                                                                                                                    | 岩波   | 1992 | 20分 | 新規採用教員 |
|               | 保育は、幼児理解にはじまります。幼児とのかかわりに戸惑う場面を通して、幼児理解の在り方を考えていきます。《一日のはじまり》《けんか、ケンカ》《遊びの中で》《かたづけ》《お話の世界へ》の5つの場面で構成。                                                                              |      |      |     |        |
| 2             | 幼児とのかかわりを考える ② <b>はじめての幼稚園</b>                                                                                                                                                     | 岩波   | 1993 | 21分 | 新規採用教員 |
|               | 登園、かたづけ、お弁当など、毎日の園生活で垣間見る幼児の思いにふれながら、その指導の在り方を考えていきます。《なんで泣いているの?》《もうおしまい》《お弁当の用意》《あげちゃだめなの?》《一緒にやろうよ》の5つの場面で構成。                                                                   |      |      |     |        |
| 3             | 幼児とのかかわりを考える ③ <b>こんなことがおこったら</b>                                                                                                                                                  | 岩波   | 1994 | 22分 | 新規採用教員 |
|               | 園生活で起こる様々な出来事は、いずれもが幼児の発達にかかわる大切な場面です。生活の中で育つ姿やそのための援助を考えていきます。《なかよくあそぼうよ》《うわあ水びたし》《いっしょに読めばいいじゃないか》《まっけてあげるからね》の4つの場面で構成。                                                         |      |      |     |        |
| 4             | 幼児とのかかわりを考える ④ <b>新しい生活がはじまって</b>                                                                                                                                                  | 岩波   | 1995 | 20分 | 新規採用教員 |
|               | 幼児の目には、園生活がどのように映っているのでしょうか。新しい園生活が始まって戸惑う幼児の姿から、幼児とともに園生活のリズムをつくり出すということを考えていきます。《カバンじゃままでしょ?》《こまったね》《ちょっとまってね》《どうしたの?》《明日までとっておこうよ》の5つの場面で構成。                                    |      |      |     |        |
| 5<br>～<br>6   | 幼児とのかかわりを考える ⑤ <b>せんせい、見てて</b>                                                                                                                                                     | 岩波   | 1996 | 20分 | 新規採用教員 |
|               | 一人一人に応じていくためには、幼児一人一人のやっていることに温かな関心を寄せながらその思いを受け止めていくことが必要です。ある教師の二人の幼児とのかかわりを通して一人一人に応じる指導の在り方を考えていきます。《何がやりたいの?》《みんな、聞いて》《気づかなくてごめん》《シュンちゃんもやる?》の4つの場面で構成。                       |      |      |     |        |
| 7             | 幼児とのかかわりを考える ⑥ <b>だって、やりたいんだもん</b>                                                                                                                                                 | 岩波   | 1997 | 20分 | 新規採用教員 |
|               | 幼児一人一人が、その子らしさを発揮していくためには、温かな雰囲気のある学級をつくり出すことが大切です。友だちとの出会いから始まる暮らしづくりを考えていきます。《先生に言って》《泣いてたらわからない》《ケンタくん、どうぞ》《シュンちゃん、乗る?》の4つの場面で構成。                                               |      |      |     |        |
| 8<br>～<br>11  | 幼児とのかかわりを考える ⑦ <b>せんせいは、トオルくとつきあっているんだよ</b>                                                                                                                                        | 岩波   | 1998 | 22分 | 新規採用教員 |
|               | 幼児の話には最後まで耳を傾け、行動を見守るという、教師としてのかわりは、幼児との信頼関係を築き、充実した園生活をつくり出すことにつながります。幼児が語りかける言葉から、その心の揺れ動きを受け止め、幼児とのかかわりを考えます。《ぼく、ゴジラだよ》《トオルくん、何もいらぬ》《遠足、どうだった?》《トオルくんもピクニックごっこしたらどう?》の4つの場面で構成。 |      |      |     |        |
| 12<br>～<br>13 | 幼児とのかかわりを考える ⑧ <b>ふたりだったらチョーさみしそう</b>                                                                                                                                              | 岩波   | 1999 | 22分 | 新規採用教員 |
|               | 幼児の主体的な活動は友達とのかかわりの中で、より豊かになっていきます。幼児一人一人の心を受け止め、幼児同士のかかわりを深めながら、一人一人のよさを生かす指導の在り方を考えていきます。《ぐちゃぐちゃになっちゃおうよ》《ついてくるな》《どうやってつるの?》《ずるい ずるい ずるい》の4つの場面で構成。                              |      |      |     |        |

| NO.           | 題名・内容                                                                                                                                                       | 発行配給     | 発行年  | 時間  | 対象     |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------|-----|--------|
| 14<br>～<br>15 | 幼児とのかかわりを考える ⑨ <b>ここだからね、せんせい</b>                                                                                                                           | 岩波       | 2000 | 22分 | 新規採用教員 |
|               | 幼児の主體的な活動を促すためには、幼児一人一人の思いや願いを受けとめ、それによって教師が様々な役割を果たすことが必要です。幼児理解に基づく保育について考えていきます。《みんなの好きな名前がいいです》《動物つくっているからごめん》《かわいいね》《レジあるよ》の4つの場面で構成。                  |          |      |     |        |
| 16<br>～<br>18 | 幼児とのかかわりを考える ⑩ <b>アリちゃんはアメリカにいったの</b>                                                                                                                       | 岩波       | 2001 | 21分 | 新規採用教員 |
|               | 園生活に慣れ、安定した気持ちをもって生活するようになるためには、幼児一人一人の心の動きにそった教師にかかわりが大切です。入園当初の3歳児の姿から、幼児理解に基づく保育について考えていきます。《アリちゃんは何？》《お弁当が泣いてるよ》《片付けられない》《ヨウタのだんご》《ママのところへいく》の5つの場面で構成。 |          |      |     |        |
| 19<br>～<br>20 | 家庭教育ビデオ ① <b>頑張れ！お父さん</b>                                                                                                                                   | テレコムスタッフ |      | 16分 | 保護者    |
|               | 現代社会の忙しさの中で見失っていた「夫婦の一致協力した子育て」「父親の影響力の重要性」について考えます。実際に子育てを経験した方々の、それぞれの「子育て奮闘記」は、様々な家族の姿を浮き彫りにすると同時に、育児に悩むお父さん、お母さんを励まします。                                 |          |      |     |        |
| 21<br>～<br>22 | 家庭教育ビデオ ② <b>子どもとしつけ</b>                                                                                                                                    | 電通テック    | -    | 16分 | 保護者    |
|               | 子どもに、やってはいけないことや間違った行いをしっかり正すこと、自分の行いに責任があることに気づかせることなど、「しつけ」について、お父さん、お母さんに気づき、理解し、自信を持ってもらおうとつくりました。                                                      |          |      |     |        |
| 23            | 家庭教育ビデオ ③ <b>ゆっくり、ゆったり</b>                                                                                                                                  | 東北新社     | -    | 17分 | 保護者    |
|               | 平均値や相対的な順位にとらわれず、子どもの個々の成長にしっかりと目を向け、伸ばしていこうとする姿勢が、子育てに求められています。では、子どもにどう接すればいいのでしょうか？様々な分野の専門家がそのコツを伝授していきます。                                              |          |      |     |        |
| 24<br>～<br>25 | エル・ネット家庭教育セミナー 解説ビデオ <b>家庭教育手帳</b>                                                                                                                          | 文部科学省    | 2000 | 70分 | 保護者    |
|               | 過保護や過干渉、育児不安やしつけへの自信喪失…。このビデオでは、そんな子育てに関する問題を解決するためのヒントを紹介します。                                                                                              |          |      |     |        |
| 26<br>～<br>27 | エル・ネット家庭教育セミナー 解説ビデオ <b>家庭教育ノート</b>                                                                                                                         | 文部科学省    | 2000 | 75分 | 保護者    |
|               | 過保護や過干渉、育児不安やしつけへの自信喪失…。このビデオでは、そんな子育てに関する問題を解決するためのヒントを紹介します。                                                                                              |          |      |     |        |
| 28<br>～<br>37 | 家庭教育ビデオ <b>新米ママ&amp;パパへ贈るメッセージ</b>                                                                                                                          | 東北新社     | -    | 21分 | 保護者    |
|               | 初めて経験する子育て。期待と喜び、そして不安に満ち溢れていることでしょう。そんな新米ママ、パパに向けて子育て現在進行中の先輩たちの経験から生まれた、できたてホヤホヤの暖かいメッセージを紹介します。子育ての答えはひとつではありません。それぞれに合った、それぞれの子育てがあるんです。                |          |      |     |        |
| 38            | さくらんぼ坊や 1 <b>幼児の全面発達を求めて</b>                                                                                                                                | 共同映画     | 1980 | 36分 | 教職員保護者 |
|               | さくらんぼ保育園の子どもたちの行動的な逞しさ、しなやかな心と体の発達に注目し、映画は、近年世界の多くの学者の間で定説となっている、乳幼児の運動機能、運動能力の発達促進が、脳の発達を促すという大原則から、「子どもたちの全面発達とは」を記録したものです。                               |          |      |     |        |
| 39            | さくらんぼ坊や 2 <b>模倣と自立</b>                                                                                                                                      | 共同映画     | 1981 | 39分 | 教職員保護者 |
|               | 前作の5歳児を培ったものは何であったかをみつめるために、あくまでこどもの行動に焦点をあわせて子どもの目の高さから1歳児を追いました。これは、模倣と失敗を重ねつつ見事に自立していく子どもの力をあますことなく具象化、この子どもたちに必要な保育、教育とは何かを鋭く問いかけた作品。                   |          |      |     |        |

| NO.           | 題 名 ・ 内 容                                                                                                                                                             | 発行配給 | 発行年  | 時間  | 対 象        |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|------------|
| 40            | さくらんぼ坊や 3 <b>言葉と自我</b>                                                                                                                                                | 共同映画 | 1983 | 48分 | 教職員<br>保護者 |
|               | 1歳児のアリサちゃんが、3才になりそのみずみずしい世界を鮮明にみせます。十分に体を動かす生活仲間があって、はじめて子どもがどれだけの発達の可能性をみせるか伝え、人間としての基礎が築かれる大切な3才の時期に、子どもの豊かな発育を促すものは何かを考えさせます。                                      |      |      |     |            |
| 41            | さくらんぼ坊や 4 <b>4才と仲間</b>                                                                                                                                                | 共同映画 | 1984 | 48分 | 教職員<br>保護者 |
|               | 腕白時代の幕開けといわれる4才、日を追い、月を追って成長する子どもたちをとらえました。そのなかで、アリサちゃんが集団の中で豊かな仲間を持っていく様子や、仲間でする遊びのスケールがぐんぐん大きくなる様子も描かれ、子どもの発達を見極める保育者や父母の確かな目の大切さを考えさせる作品。                          |      |      |     |            |
| 42            | さくらんぼ坊や 5 <b>5才と仲間</b>                                                                                                                                                | 共同映画 | 1985 | 47分 | 教職員<br>保護者 |
|               | 4月生まれのアリサちゃんは満5才になりました。保育園を通じた生活の中で、アリサちゃんと仲間たちは、あふれる意欲と体力、豊かな感性と創造力、仲間を思いやる心、子どもらしい賢さを着実に身につけつつあるようです。子どもは、仲間との遊びを通して、育ちあうことがよくわかります。                                |      |      |     |            |
| 43            | さくらんぼ坊や 6 <b>自治と創造</b>                                                                                                                                                | 共同映画 | 1986 | 54分 | 教職員<br>保護者 |
|               | 幼児期は自立心、社会性を培い意欲創造力を育て人格形成の基礎を築くときです。子どもの発達に応じた要求、自由を与え環境を整えることなしに子どもの発達を保証することはできません。アリサちゃんとその仲間たちの年長組の1年間を追いました。卒園式。この日まで発達し、育ちきってきた子どもたちの笑顔が映ります。                  |      |      |     |            |
| 44            | <b>ちっちゃいけどいい？</b> ～友だちを求めあうなかで～ 5歳児                                                                                                                                   | 岩 波  | 2000 | 22分 | 教職員<br>保護者 |
|               | 夏休み明け、友だちを求め合う5歳児の幼児たちと先生の姿がそのままに映し出されています。友だちと暮らす幼稚園生活。幼児が友だちの思いを受け入れていくためには、教師のどのようなかわりが必要でしょうか。                                                                    |      |      |     |            |
| 45            | <b>ほんとうのおバケみたい</b> ～レイカの友だちづくり～ 4歳児                                                                                                                                   | 岩 波  | 1998 | 22分 | 教職員        |
|               | 4歳児11月の桃組の先生と子どもたち。自我が芽生え、友だちの存在を意識し始める時期には、あるがままを受けとめる他者の存在により、幼児は安心して自分の思いを表し、人とかかわれるようになっていきます。この映画は、教師の存在が、幼児の友だちづくりを支えていることを教えてくれます。                             |      |      |     |            |
| 46            | <b>きょう、きてよかったね！</b> ～サトシのこだわりと自分さがし～ 4歳児                                                                                                                              | 岩 波  | 1997 | 22分 | 教職員        |
|               | 幼児期の教育において大切なことは、幼児と生活を共にする中で、幼児の自分さがしにどうかかわるかです。幼児のこだわりや気づきと付き合いながら、新たな環境との出会いをつくる保育者の役割は重要です。この映画では4歳児の12月、あくまでもミニ四駆にこだわるサトシが、自然、先生やヒロアキたちとの出会いを通して新たな世界をつくり始めています。 |      |      |     |            |
| 47            | <b>わすれてできる？</b> ～友達と先生の暮らしづくり～ 5歳児                                                                                                                                    | 岩 波  | 1996 | 21分 | 教職員        |
|               | この映画は、5歳児11月の子どもたちと先生の暮らしづくりが、ありのままに記録されています。自己を主張しながらもお互いを気遣う子ども達の姿を通して、友だちや先生との暮らしづくりについて考えていきます。                                                                   |      |      |     |            |
| 48<br>～<br>50 | 幼児理解にはじまる保育 <b>3歳児の世界</b>                                                                                                                                             | 岩 波  | 2002 | 23分 | 新規採用<br>教員 |
|               | このビデオには、入園当初の3歳児と新任の先生との生活が、ありのままに収録されています。幼児の表情や言葉から幼児の思いや実現したいと思っていることなどの理解を深め、どのような教師のかかわりが必要か考えてみましょう。                                                            |      |      |     |            |

| NO. | 題名・内容                                                                                                                                                      | 発行配給 | 発行年  | 時間  | 対象  |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|-----|
| 51  | <b>あしたね</b> ～ゆれ動く心、4歳児～ 4歳児                                                                                                                                | 岩波   | 1999 | 22分 | 教職員 |
|     | 初めての集団生活の中で、幼児は、気の合う友だち、心惹かれる友だち、ちょっぴり気になる友だち、いろいろな友だちと出会います。4歳児のタカシは、こうした出会いの中で、楽しさや葛藤など様々な体験を重ねながら、友だちとのつながりをつくり、自分が自分であることに気づいていきます。その姿を通して幼児理解を深めましょう。 |      |      |     |     |
| 52  | <b>いっしょっていいね</b> ～統合保育の現場から～                                                                                                                               | 岩波   | -    | 29分 | 教職員 |
|     | 障害児を受け入れて行う統合保育。これは保育園、家庭、園児等の特別な配慮等の総合結集としての淵野辺保育園の実践記録です。身体障害児のK君の保育を通して統合保育について考えてみましょう。                                                                |      |      |     |     |
| 53  | <b>3人でやるっきめたのに</b> ～友だちと、先生と、環境と～ 4歳児                                                                                                                      | 岩波   | 1995 | 22分 | 教職員 |
|     | この映画は、あそび上手なシュンスケ、アイデアマンのマナブ、おっとり屋のタイチの4歳児仲よし3人が、先生や友だち、身近な自然や道具など、園内の様々な環境とかかわって遊びを展開している様子を記録しています。子どもたちの姿を通して、教師の援助や環境の構成のあり方について考えていきます。               |      |      |     |     |
| 54  | <b>何がやりたいの？</b> ～生活のなかで育つ子どもたち～ 4歳児                                                                                                                        | 岩波   | 1994 | 23分 | 教職員 |
|     | 幼児は生活のなかで学び、生活のなかで育つ。その姿を受けとめ、発達を支える援助を行うことが先生の役割です。が、こんな場面ではこうしたらよいという答えは存在しません。幼児の生活する姿から、何を読みとり、どう援助したらよいかを問い直し続けていくことが大切です。                            |      |      |     |     |
| 55  | <b>もう1回やろうよ</b> ～心がうごく 体がうごく～ 5歳児                                                                                                                          | 岩波   | 1993 | 21分 | 教職員 |
|     | この映画は5才の幼児が、友だちや先生にふれあいながら、心と体を働かせて運動する楽しさを味わっている姿を記録しました。子どもたちの姿を通して人からさせられるのではなく、子どもが夢中になって自分の体を動かすようになるには幼稚園がどのような場であればよいかを探ろうとするものです。                  |      |      |     |     |
| 56  | <b>せんせいにもきかせて</b> ～ことばの指導をさぐる～ 4歳児                                                                                                                         | 岩波   | 1992 | 21分 | 教職員 |
|     | 子どもがことばの世界を広げていくためには、心のことばを聞いてくれる先生が必要です。教師と幼児がふれあう姿から、ことばの指導の在り方を探っていきます。                                                                                 |      |      |     |     |
| 57  | <b>保育をみる目</b> ～先生ってなんだろう…～ 4歳児                                                                                                                             | 岩波   | 1978 | 46分 | 教職員 |
|     | 子どもを上手にあそばせる先生こそ、最も優秀な保育者といえるのではないのでしょうか。保育者がプロであるなら、保育雑誌の慣習や惰性の保育から脱却して、的確な保育をみる目を持ち、確かなねらいを持って教材や活動を取りあげ、創造的な遊びを通して、自分の保育を創り出せるようではありません。                |      |      |     |     |
| 58  | <b>子どもをみる目</b> ～ある保育者の実践記録から～ 5歳児                                                                                                                          | 岩波   | 1977 | 45分 | 教職員 |
|     | いつも皆の遊びを発展させていた年長組の子ども達が「箱積木遊び」に行きづまってきた事から積極的に遊びに参加できない子ども達が目立ってきます。こんな中から皆が参加できる新しい遊びを、子ども達から導き出す若い先生の実践の記録です。                                           |      |      |     |     |
| 59  | <b>きえちゃんのイメージ</b> ～保育の記録から～ 4歳児                                                                                                                            | 岩波   | 1991 | 21分 | 教職員 |
|     | 4歳の幼児の生活を通して、自分のかかわり方を探っていく姿を記録しました。旺盛な知的好奇心を損なうことなく伸ばしていくために、教師は一人一人をどのように受け止め、どのように指導すればよいか、現実の保育の中から考えてみましょう。                                           |      |      |     |     |

| NO.           | 題 名 ・ 内 容                                                                                                                                                                  | 発行配給 | 発行年  | 時間  | 対 象    |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|--------|
| 60            | <b>せんせい せんせい ～3歳児の世界～</b> 3歳児                                                                                                                                              | 岩 波  | 1990 | 21分 | 教職員    |
|               | 幼稚園は幼児にとっては初めての集団生活。その中で幼児は、何をどのように学びとり、身につけていくのでしょうか。教師の役割や指導とは何なののでしょうか。その答えは3歳児が先生や友だちとふれあいながら、思いきり遊ぶ姿の中に見ることができます。この映画は、3歳児と先生の生活をする姿をありのままに記録し、幼稚園における指導の在り方を考えてゆきます。 |      |      |     |        |
| 61            | <b>年長さんがつくったおぼけやしき ～生活発表会に向けて～</b> 5歳児                                                                                                                                     | 岩 波  | 2003 | 23分 | 教職員    |
|               | このビデオには、5歳児11月、先生や友だちと一緒に生活発表会に向かう姿がありのままに映し出されています。一人一人の思いを大切にし、それを支える教師のかかわりが、幼児たちに活動する充実感を与え、行事や園生活をより魅力あるものとしていることを読みとることができます。                                        |      |      |     |        |
| 62<br>～<br>64 | 幼児理解にはじまる保育 ② <b>せんせい だいすき</b> 4歳児                                                                                                                                         | 岩 波  | 2003 | 20分 | 新規採用教員 |
|               | このビデオには、入園当初の4歳児と新任の先生との生活が、ありのままに収録されています。保育の場面から幼児の心の動きや教師のかかわり方を先輩や同僚と考え、幼児の内面を理解する力を身につけましょう。                                                                          |      |      |     |        |
| 65            | <b>学級集団の成長 ～ある教師の保育日誌から～</b> 5歳児                                                                                                                                           | 岩 波  | 1997 | 21分 | 教職員    |
|               | 幼児期に育てておかなければならないのが自主性や創造性、知的好奇心の発達や子どものイメージの広がりです。個と集団の成長、学級経営、教師の役割など、幼児教育の本質に関わることがらが保育の実践を通じて具体的に描かれ、保育者養成学校の演習、幼稚園、保育園の現職者の研修に教材として最適です。                              |      |      |     |        |
| 66            | <b>こころをひらく ～育ちあいをもとめる教育～</b> 5歳児                                                                                                                                           | 岩 波  | 1980 | 21分 | 教職員    |
|               | 障害を持つ子どもと保育者の関係、子ども同士の関わり合いなど、保育のあり方について、様々な経験を積み重ねながら、問題をきりひらいてゆく実践例から考えていきます。                                                                                            |      |      |     |        |
| 67            | <b>光った水とろうよ ～幼児の知的好奇心を探る～</b> 4歳児                                                                                                                                          | 岩 波  | 1978 | 21分 | 教職員    |
|               | 幼児の何気ないことばに耳を傾け、その姿を見つめていると、幼児が身近な事象に、つぶやいたり、触ったり、全身で確かめながら、ぶつかっていくことに気づきます。これをご覧になる保育者の方々が、さらに問題を掘り下げられることを願い、解説をつけずに、資料をそのままお見せしています。                                    |      |      |     |        |
| 68            | <b>みどりぐみこ・う・じ・げ・ん・ぼ ～幼児の自己充実を求めて～</b> 5歳児                                                                                                                                  | 岩 波  | 1981 | 21分 | 教職員    |
|               | 都市化、核家族化の中で、無気力、無関心、無責任を憂える中で、目を輝かせて活動する子どもの、自己充実を考える保育は現代の大きな課題です。この作品と一緒に考えていきます。                                                                                        |      |      |     |        |
| 69            | <b>子どもはうったえている ～幼児と保育者のかかわり～</b> 5歳児                                                                                                                                       | 岩 波  | 1982 | 21分 | 教職員    |
|               | 子どもの荒廃した姿と、正反対に同じ子どもがいきいきとする姿を捉えることができました。そこには教材の違いや、経験の浅さ、深さだけでは捉えきれない何かがあるように思われます。子どもが保育者を信じているか、甘えられる相手なのか、心の奥深くで人間としてつながりあえているのか、そんなことを考えさせられます。                      |      |      |     |        |
| 70            | <b>みる、きく、たしかめる ～創りだす自分の世界</b> 3歳児                                                                                                                                          | 岩 波  | 1983 | 21分 | 教職員    |
|               | 3歳児の保育を記録し観察することによって、幼児の原体験の大切さに気づき、4歳、5歳の保育をもう1回、別の視点から考えてみます。時間と空間を自由に与えた時に幼児が探索しながら獲得した世界のすばらしさを、細かく見守ってください。                                                           |      |      |     |        |

| NO.                                                                                                                                                 | 題名・内容                                                                                                                                                       | 発行配給           | 発行年  | 時間  | 対象     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------|-----|--------|
| 71                                                                                                                                                  | <b>いいこといいこと考えた</b> ～遊びでひろがる数量の世界～ 4歳児                                                                                                                       | 岩波             | 1984 | 21分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 幼児の知的好奇心の1つである数量が遊びの中にどのくらいあらわれているのか、先生はどんなかかわり方で、数量の世界を子どもたちの中に広げていくか、を考えていきます。                                                                            |                |      |     |        |
| 72                                                                                                                                                  | <b>先生ってなあに</b> ～5歳児の保育を考える～ 5歳児                                                                                                                             | 岩波             | 1988 | 22分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 5歳になると友だちと一緒に遊ぶことが生活の中心になり、様々なことを学んでいきます。その時期に先生はどんな役割をとればいいのかー保育に中で子どものありのままの姿を記録して5歳児の保育を考える手がかりにしてみましょう。                                                 |                |      |     |        |
| 73                                                                                                                                                  | <b>保育のおとし穴</b> 5歳児                                                                                                                                          | 岩波             | 1989 | 21分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 幼児は身近な自然と関わり、それを遊びにとり入れながら知的欲求を満足させ、その積み重ねによって科学的な見方や考え方を身につけていきます。幼児と自然の関わり、その中で保育者のあり方を、現実の保育の場で探ってみました。                                                  |                |      |     |        |
| 74                                                                                                                                                  | <b>タカちゃんくるまをつくる</b> ～先生のかかわり～ 4歳児                                                                                                                           | 岩波             | 1987 | 22分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 幼児は自由に好きな遊びをし、そこから様々な体験を通して学んでいきます。子どもの意識の流れに沿って、先生が一人一人の個性を大切に、環境をつくっていく遊びによる総合的指導とは何かー現実の幼児の活動する姿と先生のかかわりを記録しています。                                        |                |      |     |        |
| 75                                                                                                                                                  | <b>レッジョ・エミリア市の挑戦</b> ～子どもの輝く創造力を育てる～                                                                                                                        | 小学館            | 2001 | 50分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | イタリア北部にあるレッジョ・エミリア市。その幼児教育は、「世界で最も前衛的」と称され、各国から熱い視線をあびています。このビデオは、その目をみはる教育の実践をつぶさに記録・解説した画期的なものです。<br>監修/佐藤 学・秋田 喜代美                                       |                |      |     |        |
| 76<br>～<br>78                                                                                                                                       | 幼児理解にはじまる保育 ③ <b>ぎゅうにゅう できたよ</b> 4歳児                                                                                                                        | 岩波             | 2004 | 22分 | 新規採用教員 |
| このビデオには、入園当初の4歳児と新任の先生との生活とその保育記録が、ありのままに収録されています。「『こうでなければ』と思うあまり、私の願いを幼児たちに押しつけてしまっているかもしれない。保育記録を書きながら自分の保育を振りかえることで、改めて子どもの思いと私の願いとのズレに気づかされた。」 |                                                                                                                                                             |                |      |     |        |
| 79                                                                                                                                                  | シンポジウム「 <b>幼児期から児童期への教育</b> 」                                                                                                                               | 文部科学省<br>幼児教育課 | 2004 | 90分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | H16.12.8幼稚園教育課程理解推進事業中央協議会にて行われたシンポジウムを収録してあります。<br>出席者 東京大学教授 秋田喜代美<br>東京学芸大学附属幼稚園副園長 赤石 元子<br>淑徳大学教授 榎沢 良彦<br>大妻女子大学教授 柴崎 正行<br>コーディネーター 国立教育政策研究所次長 小田 豊 |                |      |     |        |
| 80                                                                                                                                                  | <b>ごめんね また こんどね</b> ～4歳児のゆれる心～ 4歳児                                                                                                                          | 日本映画<br>新社     | 2004 | 22分 | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 友達とのつながりができ始めた4歳児11月。自分の行動を友達がどう受け止めるかが気になり、思うように自己主張できないカヨの姿に焦点を当てています。幼児を理解する力や指導力を高める教材です。                                                               |                |      |     |        |
| 81                                                                                                                                                  | <b>実践教育の中心</b> 筑波大学附属小学校（小学校総合的学習・ビジュアルガイド）                                                                                                                 | 明治図書           | 2000 |     | 教職員    |
|                                                                                                                                                     | 筑波大学附属小学校の総合的学習。子どもの発言や教師の出番など、田中力氏の授業の全貌を収めました。                                                                                                            |                |      |     |        |

| NO.           | 題 名 ・ 内 容                                                                                                                                                                       | 発行配給  | 発行年  | 時間  | 対 象    |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|-----|--------|
| 82            | 生きる力を育てる 富山市堀川小学校 (小学校総合的学習・ビジュアルガイド)                                                                                                                                           | 明治図書  | 2000 |     | 教職員    |
|               | 子どもからの発信を何よりも大事にしてきた堀川小の実践。子ども主体の授業とはどんな活動で可能か、映像で早分かり。                                                                                                                         |       |      |     |        |
| 83            | 夢の授業見本市 - 「ほんものの学力を求めて」 - ①                                                                                                                                                     | 小 学 館 | 2004 | 93分 | 教職員    |
|               | 『声に出して余みたい日本語』で一世を風靡し日本語力の回復に渾身の力を注ぐ齋藤孝先生と、『百ます計算』をはじめ読み書き計算の反復学習で知られる陰山英男先生の模擬授業を収録。                                                                                           |       |      |     |        |
| 84            | 夢の授業見本市 - 「ほんものの学力を求めて」 - ②                                                                                                                                                     | 小 学 館 | 2004 |     | 教職員    |
|               | 「よのなか」科の実践で新しい教育の境地を開いた藤原和博先生の模擬授業と、模擬授業者3人のパネルディスカッションを完全収録。2003年3月29日、東京泰明小学校にてのイベントを収録。                                                                                      |       |      |     |        |
| 85            | チケットつくってきたんだけど ~ふくらむイメージ・支える教師~ 4歳児                                                                                                                                             | 東 映   | 2005 | 21分 | 教職員    |
|               | ごっこ遊びを楽しむようになってきた4歳11月。遊びのイメージをもちつつも、なかなか遊び出せないでいるまゆみが、教諭の言葉や援助に支えられ、しだいに自己の存在が友達に伝わっていく姿を捉えています。幼児が豊かな遊びをつくり出すための役割を考えることができます。                                                |       |      |     |        |
| 86<br>~<br>88 | 幼児理解にはじまる保育 ④ 友達と出会う 4歳児                                                                                                                                                        | 岩 波   | 2005 | 22分 | 新規採用教員 |
|               | 入園当初の4歳児と新任の先生との生活。思いの違う二人を受け止め、それぞれの気持ちに寄り添ったり、一緒に遊びを楽しむようになるための教師のかかわりについて考えてみましょう。                                                                                           |       |      |     |        |
| 89            | 3年間の保育記録 ① よりどころを求めて (3歳児前半編)                                                                                                                                                   | 岩 波   | 2004 | 38分 | 教職員    |
|               | 3歳児前半、入園から夏休みまでのリョウガくんを見ていきます。幼児にとって、初めて保護者と離れる不安は想像以上に大きいものです。幼児が幼稚園で安心して暮しはじめるには、保護者に代わる心のよりどころが必要です。先生はどのようにして幼児の不安な気持ちを受け止め、心のよりどころになっていけばいいのでしょうか？リョウガくと教師のかかわりの中で考えていきます。 |       |      |     |        |
| 90            | 3年間の保育記録 ② やりたいでもできない (3歳児後半編)                                                                                                                                                  | 岩 波   | 2004 | 35分 | 教職員    |
|               | 3歳児後半のリョウガくんを見ていきます。2学期、子どもたちは次第に先生や友達のしていることに興味をもち、自分の世界を広げていきます。やりたい気持ちが強くなるにつれ、うまくいかないことや自分にできないこともできます。「やりたい。でも、できない。」そんな時、先生はどのようにして子どもたちを支えていけばいいのでしょうか？                  |       |      |     |        |
| 91            | 3年間の保育記録 ③ 先生とともに (4歳児編)                                                                                                                                                        | 岩 波   | 2005 | 46分 | 教職員    |
|               | 4歳は友達との関係のなかに、自分の世界を広げていく時期ですが、だれもが心に葛藤を覚えます。リョウガくんもなかなか自分から友達のなかに入っていけません。幼児の心をほぐし、動きださせるためには、幼児の心に寄り添い、支える保育者の存在が何より大切なことをこの映像は伝えます。                                          |       |      |     |        |
| 92            | 3年間の保育記録 ④ 育ちあい学びあう生活のなかで (5歳児編)                                                                                                                                                | 岩 波   | 2005 | 57分 | 教職員    |
|               | 3年間の保育最後の5歳児のリョウガくんはたくさんの友達に出会い、刺激を受け、時にはぶつかり合いながら育っていきます。そうした子ども同士の関係を作っていくことが保育者の大切な役割です。リョウガくんが友達や先生と暮らした3年間を通して、幼児期の教育の大切なことを伝えます。                                          |       |      |     |        |

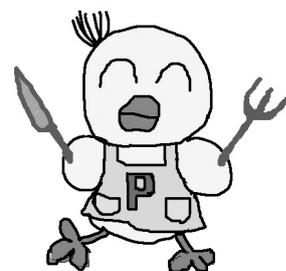
| NO.           | 題 名 ・ 内 容                                                                                                                                | 発行配給 | 発行年  | 時間  | 対 象 |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|-----|
| 93<br>～<br>95 | 幼児期にはじまる保育 ⑤ いっしょにやろうよ ～5歳児～                                                                                                             | 岩 波  | 2005 | 57分 | 教職員 |
|               | 5歳児後半のゆり組でハルカちゃんたち7名の仲良しグループが子ども会に向けて人形劇をすることになりました。子どもたちがひとつの目的に向かって遊びを進める中で、思いのずれやぶつかり合う気持ちが生じます。こんな時、教師は一人一人の思いをどのようにつなげていけばいいのでしょうか。 |      |      |     |     |

## 食 育 ラ イ ブ ラ リ ー 一 覧

| 分 類      | NO. | 品 名                        |
|----------|-----|----------------------------|
| 大型絵本     | 1   | しょくいくランドのたんけん たからものはなあに？   |
| 絵 本      | 2   | げんきをつくる食育えほん (全5巻)         |
|          | 3   | 村上祥子の食べかえほん (全3巻)          |
|          | 4   | しょくいくランドのたんけん たからものはなあに？   |
|          | 5   | やさいのおしゃべり                  |
|          | 6   | たべるのだいすき！みんなげんき            |
|          | 7   | きょうからはじめる食育絵本              |
|          | 8   | 食育の森でいただきます                |
|          | 9   | ごはんぢゃワン絵本                  |
|          | 紙芝居 | 10                         |
| 11       |     | たべるこ、そだつこ、げんきなこ (全6巻)      |
| 12       |     | やさいとなかよしげんきなこ (全6巻)        |
| 13       |     | 生きる力をはぐくむ食育紙芝居 (全5巻)       |
| 14       |     | ごはんを食べよう紙芝居 (全3巻)          |
| 15       |     | ごはんぢゃワン紙芝居                 |
| エプロンシアター | 16  | 何でも食べる元気なまあちゃん             |
|          | 17  | 早ね早おき朝ごはん                  |
|          | 18  | 味覚を育てる食育エプロン               |
| かるた      | 19  | かるた (県女性農業士会 食と農の理解促進部会作成) |
| 書 籍      | 20  | 幼児の食育                      |
|          | 21  | 保育・教育現場のための食育 おいしい楽しいうれしい  |
|          | 22  | 服部幸應のはじめての食育               |
|          | 23  | 増補版 食育のすすめ                 |
|          | 24  | 保育所における食育の計画づくりガイド         |
|          | 25  | 0～5歳児の食育                   |
|          | 26  | 食育 保育者は何をしたらいいの？           |
|          | 27  | 遊びからはじめる食育                 |
|          | 28  | 食育の時代                      |
|          | 29  | 創造的な食育ワークショップ              |

| 分 類     | NO. | 品 名                           |
|---------|-----|-------------------------------|
| 大型絵本    | 30  | 大きな大きな絵本 ねずみのさかなつり            |
|         | 31  | 大きな大きな絵本 ねずみのいもほり             |
| 絵 本     | 32  | め・みみ・はな・くち・ゆびで感じる食べ物絵本        |
|         | 33  | め・みみ・はな・くち・ゆびであじわうお料理絵本       |
|         | 34  | 日本の食べもの どこで何がとれるの             |
|         | 35  | 世界の食べもの                       |
|         | 36  | うんこのできるまで 食べものの旅              |
|         | 37  | ふしぎなおうちの3つのおへや                |
|         | 38  | おやつ王子食育絵本                     |
|         | 39  | 「命と食」考える絵本「いのちをいただく」          |
|         | 40  | 14ひきのもちつき                     |
|         | 41  | 14ひきのやまいも                     |
|         | 42  | 14ひきのあさごはん                    |
|         | 43  | 14ひきのかぼちゃ                     |
|         | 44  | 14ひきのこもりうた                    |
|         | 45  | 14ひきのおつきみ                     |
|         | 46  | 14ひきのさむいふゆ                    |
|         | 47  | 14ひきのあきまつり                    |
|         | 48  | やさいのおなか                       |
|         | 49  | いわしくん                         |
|         | 50  | おむすびさんちのたうえのひ                 |
|         | 紙芝居 | 51                            |
| 52      |     | くいずかみしばい にんじんのふしぎ             |
| 53      |     | くいずかみしばい ピーマンのふしぎ             |
| 54      |     | にんじんだいすきかみしばい                 |
| 55      |     | ぴーまんだいすきかみしばい                 |
| 56      |     | やさいなんてだいきらい                   |
| かるた・カード | 57  | 実物大そのまんま食材カード（カード型教材）         |
|         | 58  | 実物大そのまんま料理カード第1集 手軽な食事編       |
|         | 59  | 実物大そのまんま料理カード第2集 ちょっぴりごちそう編   |
|         | 60  | 実物大そのまんま料理カード第3集 幼児食編         |
|         | 61  | 実物大そのまんま料理カード第4集 食事バランスガイド編   |
|         | 62  | 実物大そのまんまお弁当カード                |
|         | 63  | 実物大そのまんま菓子・飲み物カード             |
|         | 64  | 食育実践ガイドブック                    |
|         | 65  | 身につく食育カード 楽しく学ぶ食と健康           |
|         | 66  | おもしろ食育教材                      |
|         | 67  | 食育カルタ                         |
|         | 68  | 3食カルタセット                      |
|         | 69  | いただきますあそび                     |
| 書 籍     | 70  | 絵本からうまれたおいしいレシピ 子どもと一緒にごはんづくり |
|         | 71  | 絵本からうまれたおいしいレシピ2              |

| 分類   | NO. | 品名                             |
|------|-----|--------------------------------|
| 書籍   | 72  | 食育プログラム 子ども・成長・思春期のための料理選択型食教育 |
|      | 73  | たべもの・食育図鑑                      |
| 大型絵本 | 74  | うんぴ・うんによ・うんち・うんご 大きな絵本         |
|      | 75  | 大型絵本 もったいないばあさん                |
|      | 76  | 大きな大きな絵本 おべんとくん                |
|      | 77  | グリーンマントのピーマンマン よみきかせ大型絵本       |
| 絵本   | 78  | 大麦は地球を救う                       |
| 絵本   | 79  | 楽しく遊ぼう！ もぐもぐごっくん 食育パペット        |
| 大型絵本 | 80  | うんこだすマン                        |
| 絵本   | 81  | 早ね早おき朝ごはん（全3巻）                 |
| 紙芝居  | 82  | あかちゃんからの食育紙芝居 ぱくぱく もぐもぐ（全7巻）   |
| 書籍   | 83  | 子や孫に伝えたい郷土の料理 とちぎ（改訂版）         |



栃木県教育振興基本計画

# とちぎ教育振興ビジョン (三期計画) 2011 ▶ 2015



とちぎの子どもたちを  
自らの力で 自分の未来を  
力強く切り拓いていける人間に育てます

平成23年3月  
栃木県教育委員会



## とちぎの幼児教育

—とちぎの幼児の健やかな成長のために—



平成23年3月  
栃木県総合教育センター

# 栃木県幼児教育センター位置図



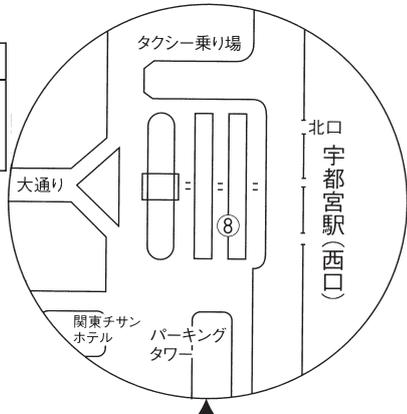
## バス案内

1. JR宇都宮駅始発（関東バス）  
下の円内の案内図による。
2. 東武宇都宮駅付近で乗車するには、  
東武駅前バス停が便利です。  
（東武宇都宮駅から大通りに出たところ）

〈乗り場〉  
8番

| 行先                         |
|----------------------------|
| 今市・日光東照宮<br>山王団地・石那田<br>船生 |

〈下車〉  
野沢寺前





栃木県

とちぎ教育振興ビジョン  
(三期計画)  
2011~2015

基本理念

とちぎの子どもたちを  
自らの力で 自分の未来を  
力強く切り拓いていける人間に育てます

栃木県教育委員会

